

# 第1号議案 令和7年度事業報告及び決算報告承認の件

## 令和7年度 事業報告及び決算報告

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

### I. 事業報告に関する総括的概況

1. 令和7年度は従来同様に公益目的の事業を中心に活動を推進し、「地域に貢献する魅力ある法人会」としての組織をアピールした。
2. 具体的には次の5項目を方針に掲げ、事業活動を推進した。
  - (1) 税知識の普及と納税意識の高揚のための取り組みをより一層強化する。
  - (2) 適正・公平な税制実現のための的確な提言を行なう。
  - (3) 地域企業と地域社会の健全な発展に貢献するための取り組みをより一層強化する。
  - (4) 小倉税務署と協業し、申告納税制度の維持発展と円滑な税務行政に寄与するため、電子申告(e-Tax)の普及を推進する。
  - (5) 一般社団法人福岡県法人会連合会及び北九州地区の他法人会、その他諸団体等との連携をより一層強化し、企業法人を中心に小倉法人会に入会される会員増強を図る。
3. 各事業活動は、福岡県及び税務当局、税理士会並びに公益財団法人全国法人会総連合・一般社団法人福岡県法人会連合会等の関係機関の指導・支援を得て、また小倉間税会・小倉優良申告法人会と連携し推進した。

※小倉法人会は、小倉優良申告法人会と事務委託契約(年間18万円)を締結し、小倉優良申告法人会の行事・講演会・決算等々の事務を支援している。
4. 前年度(令和6年度)との主な相違点
  - (1) 講演会・交流会等について  
計画した講演会・交流会等は全て実施している。なお実施に当たっては講演会費・会場費等の高騰を踏まえ、講演会依頼講師・会場は十分考慮の上選定した。また交流会に於いては参加費の見直しもお願いし、経費の抑制とともに、経常増減額の改善を図った。
  - (2) 説明会について  
説明会案内チラシ仕様を見直し、視認性の改善と内容が分かり易く伝わるよう工夫した。チラシ設置場所も増やし、広く一般の皆さまの目に留まるよう推進した。新規担当税理士も加え、また小倉税務署ご担当パートも再開し、源泉所得税に関する説明を加えた。
  - (3) デジタルサイネージの採用について  
従来、確定申告PRには広報車を用い、日中に小倉南・北区内を巡回していたが、今年度よりデジタルサイネージへ切替え、JR小倉駅・北九州モノレール小倉駅前にて、早朝より深夜まで放映を行なうことで、認知度の向上を図った。
  - (4) 新規会員加入獲得への取り組みについて  
小倉法人会未加入企業情報を抽出し、組織厚生委員会メンバーによりアプローチ先の精査を行ない、保険3社との協働を図ることでの入会促進を実施した。

## II. 事項別状況

### 1. 総務関係

#### (1) 情報公開

定款第 33 条、第 35 条及び第 40 条により当会が情報公開すべき情報は、当会のホームページへの掲載、所定資料の事務所内備え置きにより対応している。

#### (2) 令和 7 年度の表彰に関する事項

(敬称略)

##### (公財) 全国法人会総連合 会長表彰

【単位会功労者表彰 委員会委員】

単位会役職	氏名	法人名
組織厚生委員長	内田 康起	一般財団法人内田育英文化財団

##### (一社) 福岡県法人会連合会 会長表彰

【単位会功労者表彰 委員会委員】

単位会役職	氏名	法人名
税制委員	富澤 善和	日田建工株式会社

##### (公社) 小倉法人会 会長表彰

【役員および委員退任に伴う感謝状】

単位会役職	氏名	法人名
副会長	異島 明子	異島電設株式会社
常任理事	岩丸 達生	岩丸産業株式会社
常任理事	坂本 秀樹	株式会社坂本インテックス
監事	山本 慎一郎	大同建設株式会社

## 2. 組織関係

### (1) 会員数の推移 ※個人会員（税理士・個人事業主）を含む会員数。

単位：社

	令和2年度 (3月末時点)	令和3年度 (3月末時点)	令和4年度 (3月末時点)	令和5年度 (3月末時点)	令和6年度 (3月末時点)	令和7年度 (3月末時点)
小倉法人会 所管法人数 (a)	8,892	8,957	9,050	9,136	9,408	9,586
小倉法人会 会員数 (b)	2,245	2,246	2,257	2,225	2,195	2,155
前年度 増減数	▲ 39	+1	+11	▲ 32	▲ 30	▲ 40
入会 会員数 (内、企業法人数)	40 (+35)	71 (+57)	70 (+60)	49 (+42)	53 (+35)	43 (+34)
企業法人の退会	▲ 74	▲ 63	▲ 50	▲ 72	▲ 74	▲ 77
個人会員の退会	▲ 5	▲ 7	▲ 9	▲ 9	▲ 9	▲ 6
退会 会員数	▲ 79	▲ 70	▲ 59	▲ 81	▲ 83	▲ 83
(b)/(a) 加入率 (%)	25.2%	25.1%	24.9%	24.4%	23.3%	22.5%

【補足説明】・令和7年度3月末時点の個人会員（税理士・個人事業主）を含む会員数は▲40社の2,155社  
 ・令和6年度3月末時点と比較して、入会+43社・退会▲83社  
 ・加入率：(b)/(a)は22.5%と微減

### 参考：企業法人会員数の推移 ※個人会員（税理士・個人事業主）を除く会員数。

単位：社

区 分 (3月末時点)	令和2年度 (3月末時点)	令和3年度 (3月末時点)	令和4年度 (3月末時点)	令和5年度 (3月末時点)	令和6年度 (3月末時点)	令和7年度 (3月末時点)
小倉法人会 企業法人会員数	2,168	2,162	2,172	2,142	2,103	2,060
前年度 増減数	▲ 39	▲ 6	+ 10	▲ 30	▲ 39	▲ 43
企業法人の入会	+ 35	+ 57	+ 60	+ 42	+ 35	+ 34
企業法人の退会	▲ 74	▲ 63	▲ 50	▲ 72	▲ 74	▲ 77

【補足説明】・企業法人会員数は前年度▲43社の2,060社  
 ・令和6年度3月末時点と比較して、入会+34社・退会▲77社

### (2) 役員

役員名		定数（定款上）	令和7年度(3月末時点)
内 訳	理 事	25名以上 80名以内	59名
	会 長	1名	1名
	副 会 長	7名以内	6名
	専 務 理 事	1名	1名
	常 任 理 事	20名以内	15名
	理 事	51名以内	36名
	監 事	2名以内	2名

※含外部理事1名、外部監事1名

### (3) 支部

支部名	支部長名(敬称略)	会員数	(前年度)
小倉北支部	小野 卓爾	1,359社	1,388社
小倉南支部	橋本 高宏	709社	717社
区域外		87社	90社
合 計		2,155社	2,195社

### (4) 青年部会・女性部会

部 会 名	部会長名(敬称略)	部会員数	(前年度)
青年部会	細川 忠広	73名	74名
女性部会	村上 知子	81名	92名

### Ⅲ. 事業報告の付属明細書

#### 1. 事業区分: 公益目的事業会計に関する活動

##### 1-(1) 税知識の普及を目的とする事業(公1)

税法・税制について正しい知識を身につけ、業務に活かしてもらうことを目的に、次の事業を実施

	開催日	内容・対象	講師/出席	参加者	会場
101:【税知識普及】 新設法人説明会	7月16日	管内全法人	加藤税理士	31名 (含一般3名)	毎日西部会館
102:【税知識普及】 決算法人説明会	4月8日	管内全法人	紺谷税理士 及び 小倉税務署担当官	32名 (含一般2名)	ホテルパレス小倉
	8月8日		落合税理士 及び 小倉税務署担当官	28名 (含一般4名)	毎日西部会館
	11月5日		紺谷税理士 及び 小倉税務署担当官	28名 (含一般5名)	ホテルパレス小倉
	12月4日		領家税理士 及び 小倉税務署担当官	20名 (含一般1名)	
	1月15日		領家税理士 及び 小倉税務署担当官	20名 (含一般5名)	
	2月10日		則松税理士 及び 小倉税務署担当官	32名 (含一般1名)	
	12月8日		次年度方針の検討	小倉税務署・税理士 会・小倉法人会	
	3月23日	次年度 開催日程調整	小倉税務署・税理士 会・小倉法人会	7名	小倉法人会 事務局会議室
103:【税知識普及】 税制改正説明会	7月25日	管内全法人	則松税理士	18名 (含一般2名)	毎日西部会館
(説明会参加者)	8回	-	-	209名 (含一般23名)	-

【補足説明】上記説明会の案内チラシでは、内容が分かりやすく伝わるよう説明文言を工夫  
「新設法人説明会」: 今さら聞けない経営者のための「税務・会計・財務セミナー」初級編  
「決算法人説明会」: 経理実務に自信が持てる! 「会計・税務セミナー」初級編  
経理実務の疑問を解消! 「会計・税務セミナー」初級編~中級編、中級編  
年末調整に自信が持てる! 「会計・税務セミナー」年末調整初級編  
令和8年度税制改正点を中心とした「会計・税務セミナー」令和8年度税制改正編  
「税制改正説明会」: どこがどう変わったの? が良く分かる「税制改正内容に関するセミナー」

	開催日	小学校他	租税教室講師 青年部会(敬称略)	絵はがき・標語説明 女性部会(敬称略)	参加者
104:【税知識普及】 租税教室	6月2日	朽網	佐藤(隆)・橋本	明	2クラス 44名
	6月3日	貫	林田・阿部	原	3クラス 79名
	6月6日	足原	藤村・長山	長戸	3クラス 114名
	6月10日	田原	橋本・隅田	鍋島	5クラス 86名
	6月11日	企救丘	濱田・石井	松永	4クラス 126名
	6月12日	葛原	桑島・曾我部・小嶋	宮野	4クラス 108名
	6月13日	吉田	倉見・佐藤(隆)	田名網	3クラス 81名
	6月16日	新道寺	長山・北垣	浜野	2クラス 15名
	6月23日	井堀	細川・山田	村上	2クラス 41名
	-	9校	-	-	28クラス 694名

\*開催時期: 租税に関する授業のある1学期に実施

	開催日	内容・対象	講師	参加者	会場
105：【税知識普及】 税務研修会	8月5日	女性部会 第1回税務研修会・卓話会 演題1：女性税務調査官として 演題2：上場企業アンサーホールディングスが見据える未来～社長の応援隊として生きる私の覚悟	小倉税務署 統括国税調査官 篠原 由起子氏 三谷 吉美氏	25名	JR九州ステーションホテル 小倉
	12月5日	女性部会 第2回税務研修会・卓話会 演題1：令和7年度税制改正について 演題2：私の歩んだ道とこれからの会社づくり	小倉税務署 筆頭副署長 岩本 和男氏 竹山 貴美代氏	32名	観山荘別館
	3月5日	女性部会 第3回税務研修会・卓話会 演題1：税務を通して見えるもの 演題2：介護講座：お口のケアでフレイルを予防しよう	小倉税務署 税務広報広聴官 古川 千賀氏 森田 美弥子氏	26名	JR九州ステーションホテル 小倉
	3月24日	青年部会・支部合同 第1回税務研修会 演題：将来に向けて知っておきたいお金の話	金融経済 教育推進機構 井上 秀作氏	20名	毎日西部会館
	2月4日	【県連】大規模法人税務研修会	調査査察部長 による講話他	9社	JR九州ステーションホテル 小倉

106：【税知識普及】 インターネット セミナー	法人会会員へ税に関する700タイトル以上の各種多様なセミナーを、インターネットで無料受講できることを記載したチラシを配布しPR。令和7年度アクセス状況：9,506件 (参考：令和4年度：8,386件、令和5年度：6,836件、令和6年度：10,569件)
--------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	発行日	内容	部数
107：【税知識普及】 法人会だより (会報誌他)	4月19日	①「サンデー北九州」2025春号「法人会だより」	21.2万部
	8月1日	②「こくら法人会だより」No.87	2,270部
	1月7日	③「こくら法人会だより」No.88	2,270部

	発行日	内容	部数
108：【税知識普及】 全法連「ほうじん」・税関連冊子	5月31日	① 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」春号	2,300部
	6月27日	② 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」夏号	2,300部
	12月4日	③ 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」秋号	2,300部
	1月7日	④ 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」新年号	2,300部
税に関する図書・小冊子の配布 ①毎年「税制改正のあらまし」を配布し、改正内容の周知を実施。本年度は「令和7年度 税制改正のあらまし」を小倉法人会全会員に配布。また各種説明会でも同様に配布。 ②確定申告時期に合わせ、「会社役員のための確定申告実務ポイント」を小倉法人会全会員に配布。また各種説明会でも同様に配布。 ③新設法人説明会・決算法人説明会・税制改正説明会、各種研修会・セミナー等にて、「税制改正のあらまし」「会社役員のための確定申告実務ポイント」に加えて、税に関する有益な図書・小冊子の見本を設置し、必要な方が自由に持ち帰りができるように用意。 (例) わかりやすい会社の決算・申告の実務、会社取引をめぐる税務Q&A、源泉徴収のあらまし、印紙税の手引き 等々			

109：【税知識普及】 デジタルサイネージ 活用による確定申告 PR	確定申告期間(令和8年2月16日～3月16日)前の1月31日にJR九州主催のエキナカ学園祭にて小倉税務署・小倉間税会と共催で「確定申告PR」チラシ・ポケットティッシュの配布を実施。また2月1日より1ヶ月間、JR小倉駅・北九州モノレール小倉駅前のデジタルサイネージを活用し、確定申告期間や申告場所及びe-TAX申告などの広報活動を実施。
110：【税知識普及】 税の標語掲示に伴う 広告塔改修	小倉北区江南町(香春口交差点横)の広告塔を改修(3月4日)し、「税に関する標語コンクール」の金賞・銀賞の受賞作品3点を掲示。

111：【税知識普及】 ラジオ CM、新聞広告による法人会 PR	<p>「税を考える週間：11月11日～17日」行事の一環として、北九州地区3法人会（小倉・八幡・門司）共同で、納税意識の高揚と税知識の普及に努めることを目的にラジオ CM 放送・出演を実施。</p> <p>①協賛ラジオ局：FM KITAQ</p> <p>1) ラジオ CM：期間：11月1日～30日、内容：全法連作成ラジオ CM「子どもの夢編」（20秒）</p> <p>2) ラジオ出演：時期：11月4日、内容：小倉税務署・法人会の活動内容について 出演：小倉税務署 税務広報広聴官、当会広報委員・専務理事</p>
	<p>新聞広告掲載による確定申告 PR の実施</p> <p>北九州地区5法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）共同で2月16日に毎日・朝日新聞朝刊「北九州・京築版」へ確定申告に関する広告を掲載し、期間内の確定申告を促す等注意喚起を実施。（対象世帯数：約13万世帯）</p>

	委員会	開催日	場所	参加者	内容
112：【税知識普及】 広報委員会・税制委員会・研修委員会	広報委員会	【第1回】 7月17日	毎日西部会館	7名	①「サンデー北九州」2025春号発行結果報告 ②小倉南区横代北町横代インター前の広告塔および小倉北区江南町広告塔改修等、今後の予定 ③【全法連】法人会リレーニュースへの記事掲載報告 ④会報誌「こくら法人会だより」No.87編集方針 ⑤令和7年度_広告塔改修の件 ⑥確定申告 PR 方法見直し可否の件
		【第2回】 9月10日	毎日西部会館	8名	①小倉法人会状況報告 ②会報誌「こくら法人会だより」No.87発行結果 ③【全法連】法人会リレーニュースへの当会活動記事掲載 ④小倉法人会第2回理事会議案報告 ⑤「サンデー北九州」2025秋号別刷号 ⑥「北九州地区3法人会」共同ラジオCM放送・ラジオ出演 ⑦確定申告のPR方法 ⑧秋の夕べ広報活動 ⑨今後の行事日程
		【第3回】 12月11日	毎日西部会館	9名	①小倉法人会状況報告 ②北九州地区3法人会共同ラジオCM放送結果 ③サンデー北九州発行結果 ④令和7年度税金クイズ大会の結果報告 ⑤「標語コンクール」の結果報告 ⑥「絵はがきコンクール」の結果報告 ⑦「作文コンクール」の結果報告 ⑧「こくら法人会だより」NO.88編集方針 ⑨確定申告のPR活動 ⑩北九州地区5法人会合同事業
		【第4回】 3月4日	毎日西部会館	4名	①小倉法人会状況報告 ②「確定申告」新聞広告掲載結果報告 ③「確定申告」PR デジタルサイネージ/エキナカ学園祭参加結果報告 ④広告塔について ⑤税に関する絵はがき、標語表彰報告 ⑥令和7年度広報事業報告・令和8年度広報事業計画 ⑦「サンデー北九州」2026春号編集方針 ⑧今後の行事日程
	税制委員会	【第1回】 5月13日	毎日西部会館	7名	①令和7年度税制改正概要説明 ②令和8年度税制改正に関するアンケート調査結果報告 ③令和8年度税制改正要項事項協議
	研修委員会	【第1回】 7月15日	毎日西部会館	8名	①令和6年度税務研修会等開催結果と令和7年度開催実績及び開催予定 ②令和6年度講演会等結果と令和7年度開催実績及び開催予定

## 1-(2) 納税意識の高揚を目的とする事業(公1)

税に対する正しい理解と納税者としての自覚を促し納税意識の高揚を図ることを目的に、次の事業を実施

121：【納税意識高揚】 税金クイズ大会	<p>【一般の部】</p> <p>①目的：租税に関する生涯学習・生涯教育の一環として、広く一般の方々に税知識の普及と納税意識の高揚を図ることを目的に、北九州市内在住の方を対象とした「税金クイズ大会」を、「税を考える週間（11月11日～11月17日）」に合わせて開催。 （問題作成：小倉税務署・福岡県北九州東区税務所・北九州市財政局税務部と協業）</p> <p>②要領：税金クイズの問題や参加方法は当会会員へ送付、当会主催の時局講演会や当会のホームページへ情報開示し、郵送やFAX等による応募方式で実施。</p> <p>③結果：応募者78名（前年度73名）、厳選な抽選の結果、最優秀賞：5名、優秀賞：15名に賞品を贈呈。</p> <p>【小学生の部】</p> <p>①「租税教室」実施対象校において、例年同様「税金クイズ」10問実施。</p> <p>②参加者430名（前年度576名）、全問正解1名、9問正解24名の計25名へ賞品贈呈し、今後の研鑽を促進。</p>
-------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

122：【納税意識高揚】  
税に関する  
絵はがき  
コンクール

【税に関する絵はがきコンクール】選考会  
①開催：12月1日小倉法人会事務局「会議室」  
②参加：村上女性部会部会長、長戸・宮野・浜野・田名網・鍋島副部会長

【税に関する絵はがきコンクール】選考結果  
①目的：税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すこと（後援：北九州市教育委員会）  
②対象：租税教室実施対象校の小学6年生9校  
③応募：8校より260名応募（前年度応募180名）  
④選考：女性部会メンバーにより優秀作品18点を選定、各賞は北九州市教育センターにて最終判定を実施  
⑤表彰：2月25日貫小学校、3月10日足原小学校、他校は表彰状持参  
⑥展示：1)全作品を井筒屋小倉店に展示（3月11日～24日）  
2)優秀作品18点を小倉税務署1階ロビーに展示（4月～3月）

【令和7年度「税に関する絵はがきコンクール」各賞】

区分	点数	学校名	人数	応募数	氏名
最優秀賞	1点	貫 小学校	79	69	今別府 来良
小倉税務署長賞	1点	足原小学校	114	85	宮本 梨央
小倉法人会会長賞	3点	足原小学校	114	85	田中 聖玲
		田原小学校	86	62	岡村 泰乃
		田原小学校	86	62	是永 唯羽
金賞	2点	足原小学校	114	85	槻木 柊哉
		葛原小学校	108	39	太田 侑希
銀賞	11点	貫小1、足原小6、葛原小2、田原小1、吉田小1			

123：【納税意識高揚】  
税の作文  
コンクール

①応募：「税に関する作文コンクール」には、中学生25校・2,665編（令和6年度25校・2,510編）、高校生8校・1,710編（令和6年度9校・1,213編）  
②選考：当会からは中学生3点、高校生2点を小倉法人会会長賞として選考・表彰  
1)12月4日志徳中学校、5日沼中学校（白銀中学校：学校で独自実施）  
2)12月10日常盤高等学校、11日北九州高等学校

・中学校（主催：小倉納税貯蓄組合連合会、共催：小倉納税貯蓄組合連合会推進協力会・小倉税務署・小倉法人会）

学校名	学年	氏名	作品名
白銀中学校	3年	青山 悠	日本を支える子ども達のために
志徳中学校	3年	佐藤 綾音	税金とボランティアの支え合い
沼中学校	3年	中 結凧	私たちの未来と税金の関係

・高校生（主催：小倉税務署、共催：小倉納税推進協力会・小倉法人会）

学校名	学年	氏名	作品名
常盤高等学校	2年	大崎 真由	税金の大切さと私たちの生活
北九州高等学校	3年	前田 笑菜	税金は、命を支える力

124：【納税意識高揚】  
税の標語  
コンクール

①目的：税に対する関心を高め納税者としての自覚を促すこと  
②対象：

対象	人数	応募数	学校名	
小学6年生	租税教室実施9校	321	586	朽網・貫・足原・田原・企救丘・葛原・吉田・新道寺・井堀
中学生	小倉間税会協業4校	784	2,006	西南女学院・福岡教育大学附属小倉・照曜館・小倉日新館

③応募：12校より2,592作品応募（前年度応募1,991作品）  
④選考：女性部会メンバー11名より  
1)小学校：金賞1点、銀賞2点、銅賞2点、入選：7点 計12点  
2)中学校：小倉法人会会長賞 各校：1点 計4点  
⑤表彰：2月18日吉田小学校、20日企救丘小学校、26日新道寺小学校にて表彰式を実施、他校は表彰状持参  
⑥展示：優秀作品16点について、「絵はがきコンクール」の作品とともに  
1)井筒屋小倉店に展示（3月11日～24日）  
2)小倉税務署1階ロビーに展示（4月～3月）  
⑦掲示：金賞1点・銀賞2点の計3点を広告塔へ掲示、納税意識の高揚に努める（対象：小学生）  
【小学校の部：金賞、銀賞、銅賞】

区分	学校名	人数	応募数	氏名	作品名
金賞	企救丘小学校	126	19	中嶋 緑	税金は 地域を活かす 潤滑油
銀賞	新道寺小学校	15	20	矢野 老朗	税金は 未来につなぐ 貯金箱
	吉田小学校	81	68	長谷川 橙利	考えよう 社会の歯車 税のこと
銅賞	田原小学校	86	142	馬場 梨緒	届かぬ手 届かせるのが 税の道
	貫 小学校	79	139	田中 喬悠	僕たちも 小さな小さな 納税者

【中学校の部：小倉法人会会長賞】						
中学校名	人数	応募数	学年	氏名	作品名	
小倉日新館	260	656	1年	大串 尚士	納税で	守っていこう 地域の笑顔
西南女学院	70	161	1年	團 葉愛	国税は	スマホで簡単 電子納税
照曜館	196	509	2年	上原 律	納税は	未来をつくる 道標
福岡教育大学附属小倉	258	680	1年	阪野 蒼仁	納税は	我らの光 日本の柱

  

125：【納税意識高揚】 青年部会活動費（青年の集い全国大会）	<p>第39回法人会全国青年の集い（山梨大会）への参加</p> <p>①日程：11月20日～21日、全国法人会総連合主催で山梨県において開催</p> <p>②講演：「プロヴィンチア（地方クラブ）の挑戦～フットボールクラブの枠を超えた存在と役割～」 講師：株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ 代表取締役社長</p> <p>③参加：細川青年部会長、長山青年部副部会長、桑島理事</p> <p>北九州地区5法人会青年部会合同研修会を開催（今年度主管：小倉法人会青年部会）</p> <p>①日程：小倉法人会青年部会が当番会を担当し【北九州地区法人会青年部会合同研修会】を2月13日開催</p> <p>②内容：1) 研修会「健康経営優良法人認定制度の概要、申請の流れ」を（株）メディヴァの小間貴行氏講演 2) 報告会 各単位会から租税教室及び会員増強の活動状況発表を行ない、情報交換を実施、青年部会活動の活性化を図る。参加人数は33名。</p>
126：【納税意識高揚】 女性部会活動費（全国女性フォーラム）	<p>第19回法人会全国女性フォーラム（北海道大会）</p> <p>①日程：9月18日</p> <p>②講演：「ストーリーあるプロデュース～北海道における人づくり・モノづくり・地域づくり～」 講師：伊藤亜由美氏（㈱クリエイティブオフィスキュー 代表取締役）</p> <p>③参加：村上部会長、副部会長、前部会長 計3名</p> <p>北九州ブロック女性部会「北九州地区合同役員研修会」（今年度主管：八幡法人会）</p> <p>①日程：1月16日</p> <p>②議題：1) 絵はがきコンクールの実施状況等について 2) 女性部会独自の公益活動（絵はがきコンクール以外）について</p> <p>③参加：村上部会長、副部会長、前部会長 計6名</p> <p>小倉青色申告会共催「第30回女性スクール」参加</p> <p>①日程：11月10日</p> <p>②場所：小倉税務署2階会議室</p> <p>③内容：第1講座 演題 はじめての俳句教室 講師 真藤修次 先生（北九州市立戸畑図書館長） 第2講座 演題 税について 講師 緒方稔泰 先生（福岡国税局課税第一部長）</p> <p>④参加：村上部会長はじめ計4名</p>
127：【租税意識高揚】 北九州市租税教育推進協議会	<p>①令和7年度租税教育納付金（北九州市租税教育推進協議会：5月度5万円）</p> <p>②北九州市租税教育推進協議会と連携し、小倉北区・南区の小学校への租税教室を小倉税務署・小倉法人会・税理士会・福岡県北九州東県税事務所・北九州市東部市税事務所と分担して実施（法人会担当：9校）</p> <p>③北九州市租税教育推進協議会主催の租税教室講師勉強会に4名参加（8月21日1名・8月26日3名）</p>
128：【納税意識高揚】 小倉納税推進協力会	<p>①小倉税務署管内の20団体で構成する小倉納税推進協力会への入金：11月度35万円</p> <p>②小倉納税推進協力会定例総会10月21日開催、「税に関する作文」「税を考える週間の行事」並びに「令和6年度決算」「令和7年度事業計画」決議</p>
129：【納税意識高揚】 小倉納税貯蓄組合連合会	<p>①中学生に対する税金等の広報及び事業費として「税についての作文」募集事業に協賛金：5月度10万円（小倉納税貯蓄組合連合会）</p>

### 1-(3) 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（公1）

中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制・税務に関する提言を行なうことを目的に、次の事業を実施

131：【調査研究提言】 税制アンケート・税制セミナー参加	<p>当会税制委員と当会役員43名へアンケート調査を実施、うち27名から回答。当内容を税制委員会にて審議、小倉法人会としての税制改正要望を取りまとめ、福岡県法人会連合会へ5月30日提出。</p> <p>【主要要望事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●中小企業向け軽減税率の見直し 中小企業に適用される軽減税率見直しは、15%の特例適用期限が令和9年3月末まで延長されているが、時限措置ではなく本則化と軽減税率のさらなる引下げを要望</li> <li>●役員給与の損金不算入規定の見直し 法人税と会社法の乖離により、法人の判断に委ねられるべき役員給与の支給につき税法基準で拘束されているが、法人税法第34条を改め、損金不算入となる役員給与を限定列挙する規程に改めることを要望</li> </ul>
----------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●インボイス制度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・適格請求書等保存方式の見直し：仕入税額控除の対象となる課税仕入れの検証は、請求書等との突合で十分であり、一定要件を備えた請求書等の保存のみとし、少なくとも中小企業事業者や小規模事業者の実務負担の軽減措置並びに簡便的にできる方法を講じていただくことを要望</li> <li>・制度の一律化 インボイス制度での例外措置を排除し、選択の余地をなくし広く一律に適用することで事務負担の軽減を図ることを要望、出来ないのであれば出来ない理由を明確に示すことも併せて要望。また税額計算の複雑化や益税が生じる原因となった納税義務の免除措置について、見直すことを要望</li> </ul> </li> <li>●円滑な事業承継を促進する制度の創設 地域経済活性化や雇用確保に大きく貢献している中小企業の実情を踏まえ「事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設」「相続税・贈与税の納税猶予制度の充実」等利用しやすい制度を要望</li> <li>●償却資産税の段階的廃止 現行の償却資産税は、事業者にとって設備投資意欲を低下させ得る。また、毎年の決算業務とは別に、償却資産の申告のために人的・時間的コストを投入しなくてはならず、強いる事務負担は大きいことから、償却資産税の廃止を要望</li> <li>●事業所税の廃止 事業所税は、固定資産税との重複が指摘されており、雇用・所得環境の改善というわが国の重要な政策課題に逆行していることから、廃止の検討を要望</li> <li>●国や地方の行財政改革の断行について <ul style="list-style-type: none"> <li>・議員数の削減及び歳費等の抑制</li> <li>・公務員の要員配置及び人件費の抑制</li> <li>・無駄な予算の排除及び歳出の効率化</li> </ul> </li> <li>●その他ガソリン税の取り扱い、二重課税の廃止、税制全般について 福岡県下の18単体会の要望事項を、福岡県法人会連合会にて取りまとめ、全国法人会総連合へ提出</li> </ul>
	<p>北九州市長・市議会議長・地元選出の国会議員を訪問し、全国法人会総連合取り纏めの税制改正に関する提言ならびに北九州市内各法人会の要望事項を説明</p> <p>①実施日：11月11日_武内和久北九州市長(財政・変革局税務部長)、中村義雄北九州市議会議長(市議会事務局長)、城井崇衆議院議員(早見秘書)へ提言書を手渡し、税制改正への協力を依頼</p>
	<p>税制セミナー(ライブ配信)への聴講参加 全国法人会総連合主催「令和7年税制セミナー」ライブ配信を聴講し、最新の税制改正内容等の情報取得を図り、税制委員会活動のレベルアップ実施(1月26日、2月16日)</p>
<p>132：【調査研究提言】税務署・税理士会・納税3団体等との打合せ・意見交換関連</p>	<p>①小倉税務署・小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会での意見交換会：コロナ禍以降開催見合わせ</p> <p>②小倉税務署・小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会とは、必要に応じて連絡を取り合い、意思疎通を図れることから、令和5年度以降も引き続き、その連携体制を維持</p>
<p>133：【調査研究提言】全法連主催の全国大会</p>	<p>第41回法人会全国大会(高知大会)</p> <p>①日程：10月16日</p> <p>②内容：税制改正提言報告、青年部会による租税教育活動・健康経営活動報告、大会宣言等</p> <p>③講演：演題_変化の時代の経営、危機をチャンスに 講師_株式会社 都築経営研究所 都築 富士男氏</p> <p>④参加：大迫会長、吉田・大久保副会長、専務理事(全体：410会、約1,600名)</p>

#### 1-(4)地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業(公2)

企業単独では実施することが難しい人材育成を支援することを目的に、次の事業を実施

		開催日	内容	講演者/公演者	参加者	会場
<p>142：【地域企業貢献】各種講演会(時局・合同・新春講演会・その他)</p> <p>役員研修会(小倉優良申告法人会主催)</p>		5月12日	トランプ政権が日本経済に与える影響について	作家・経済評論家 渡邊 哲也 氏	50名 (含一般19名)	行動ラボ 小倉
		8月27日	DX・AIの分岐点でよみがえる都市・北九州	北九州市副市長 片山 憲一 氏	42名 (含一般3名)	行動ラボ 小倉
		12月3日	どこへ行く日本の政治	政治ジャーナリスト 青山 和弘 氏	84名 (含一般34名)	行動ラボ 小倉

第13回定時社員総会後の講演会	6月4日	世界経済の情勢・米関税政策とその影響等	日本銀行 北九州支店 支店長 森下 浩文 氏	122名 (含一般11名)	JR九州 ステーションホテル小倉
女性部会・青年部会合同講演会	6月18日	教養としての北九州の文学	北九州市立文学館 館長 今川 英子 氏	85名 (含一般34名)	舒夢クラウンパレス 小倉
福岡県法人会連合会主催の講演会	7月30日	誇り高き日本の未来	作家 竹田 恒泰 氏	726名 (含当会8名)	ソラリア西鉄 ホテル福岡
時局講演会	10月9日	笑いと涙のスーパードライ 誕生物語	アサヒグループ社友 田中 晃 氏	69名 (含一般22名)	リーガロイヤルホテル小倉
北九州地区5法人会合同講演会	2月19日	ニュースが100倍おもしろくなる国際政治入門	国際ジャーナリスト 飯山 雅史 氏	82名 (含一般17名)	JR九州 ステーションホテル小倉

143:【地域企業貢献】初心者向け複式簿記講座	・北九州商工会議所主催「初心者向け複式簿記講座」と共催 ・令和3年度より廃止
-------------------------	-------------------------------------------

	開催日	内容	講師	参加者	会場
144:【地域企業貢献】新入社員向けビジネスマナー講習会・講座(商工会議所共催)	4月8・9・11・12日	①ビジネスマナーの基本・組織で働くということ ②ビジネスコミュニケーションと電話応対マナー	日本電信電話ユーザ協会 ① 西島 昇子 氏 ② 重松 照代 氏	203名 (含当会48名)	毎日西部会館 9Fホール

	開催日	内容	講師	参加者	会場
145:【地域企業貢献】 リスクマネジメント・オンラインセミナー(福岡県法人会連合会・AIG共催)	9月10・11日 10月8・9日 11月5・6日	就業規則とともに学ぶ現代型 労務問題	弁護士法人 ALG&Associates 片山 雅也 氏	32社 延べ234名	オンライン セミナー
決算前なのに最終利益と税額を10分で計算できるようになれる90分セミナー	9月12日	会社の利益の構造を理解し、経営判断に活かす方法を説明	九州北部税理士会 小倉支部 税理士 加藤 太一 氏	28名 (含一般4名)	毎日西部会館

### 1-(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業(公3)

福祉活動・寄付活動・地域イベントへの参加等を通じて地域社会に貢献することを目的に、次の事業を実施

	開催日	内容
151:【地域社会貢献】 わっしょい百万夏まつり	9月20日～21日	北九州市民の夏祭り「わっしょい百万夏まつり」へ協賛金5月度10万円、ゴミ箱10個寄贈(事務局:わっしょい百万夏まつり振興会)
152:【地域社会貢献】 小倉祇園太鼓	7月18日～20日	「いちごプロジェクト」と「八幡・若松・小倉・門司法人会」で作成のうちわを寄贈(7月9日)し、一般市民へ配布
153:【地域社会貢献】 まつりみなみ	8月30日	小倉南区志井公園で開催の「まつりみなみ2025」へ協賛金5月度3万円(事務局:まつりみなみ実行委員会)
154:【地域社会貢献】 寄付・災害復興・地域社会支援活動	10月25日～ 11月3日	小倉城竹あかり協賛金5月度3万円(事務局:小倉城竹あかり実行委員会) ①テーマ:北九州から世界へ向けて 次世代と共に、新しい時代を創ろう ②会場:小倉城天守閣広場・歴史の道・虎ノ門・歴史の森・小倉市街地
	活動中	不用品等支援物資寄贈活動 NPO法人ブリッジ・エアー・ジャパン(BAJ)へ寄贈
	活動中	ブルトップ回収活動 (一社)環公害防止連絡協議会へ寄付し、一定量(800kg)を超えたら車椅子にして寄贈(令和7年度23.4kg 総寄贈重量149kg)

7月度	<p>節電に関する啓発活動</p> <p>小倉祇園太鼓期間中（7月18日～7月20日）に小倉祇園太鼓保存振興会と協力し「いちごプロジェクトうちわ」を配布、「無理なく節電」PR。当会会員へ「いちごプロジェクト説明チラシ」を定期発送物とともに郵送し、「節電への協力依頼」と「節電メニュー」を告知。</p>
「安全・安心な防犯環境づくりに関する協定書」に基づく	<p>「安全・安心な防犯環境づくりに関する協定書」有効期間が令和4年度末に満了、新たに令和5年5月17日「安全・安心な防犯環境づくりに関する協定書」を小倉北警察署・小倉南警察署と再締結し、令和9年度までの5年間にわたって毎年3台防犯カメラ機器の無償提供を実施</p> <p>令和7年度小倉北区：2セット、小倉南区：1セット寄贈 （平成27～29年度：10台（計30台）、平成30年度～令和4年度：3台（計15台）、令和5年～7年度：3台（計9台）</p>
3月13日	<p>名札寄付活動</p> <p>小倉南区公立小学校の次年度新1年生(26校)へ女性部会と連携し、北九州市教育委員会を通じて「登下校時の防犯に配慮した名札」を寄贈。令和8年4月14日に小倉南区内の小学校を代表し、北方小学校に於いて贈呈式実施。村上女性部会部会長出席。</p>

## 2. 事業区分: 法人会計・収益事業等会計に関する活動

会員の交流と相互の意思疎通、および会員の福利厚生を図ることを目的に、次の事業を実施

	開催日	場所	参加者	内容
311:【法人会計】定時社員総会	第13回 定時社員総会 6月4日	JR九州 ステーションホテル小倉	総社員数 2,030名 出席社員数 1,283名 うち委任状 1,186名	第1号議案 令和6年度 事業報告及び決算報告承認の件 第2号議案 定款変更の件 第3号議案 役員(理事及び監事)選任の件 報告事項① 令和7年度 事業計画及び収支予算について
312:【法人会計】理事会	【第1回】 4月23日	ホテルグランパレス 小倉	理事30名 監事2名	第1号議案 令和6年度 事業報告 及び 決算報告承認の件 第2号議案 役員(理事及び監事)選任の件 第3号議案 第13回の定時社員総会招集承認の件 報告事項① 小倉法人会定款の一部変更について
	【第2回】 8月29日	ホテルグランパレス 小倉	理事38名 監事2名	第1号議案: 令和7年度_広告塔改修の件 第2号議案: 令和7年度_確定申告 PR方法見直しの件 第3号議案: 秋の夕べ・青年部会40周年共催の件 報告事項①: 定時社員総会後の役員登記について 報告事項②: 4～8月度 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について
	【第3回】 3月12日	毎日西部会館	理事34名 監事2名	第1号議案: 特定資産の一部取崩しおよび取崩し変更の件 第2号議案: 令和8年度事業計画等に係る提出書承認の件 (1)事業計画 (2)収支予算 (3)資金調達および設備投資の見込み (4)当該事業年度開始の日において行う公益目的事業の種類又は内容、収益事業等の内容 第3号議案: 令和8年度利益相反取引承認の件 第4号議案: 会員資格の取得及び喪失に関する規程改定の件 報告事項①: 小倉法人会規程等改定について(就業規則・在宅勤務制度実施規則) 報告事項②: 令和7年度代表理事・業務執行理事の職務執行状況について 報告事項③: 小倉法人会 訴訟経過状況について 報告事項④: 第14回定時社員総会の開催について
313:【法人会計】新春講演会	1月30日	JR九州 ステーションホテル小倉	72名	①小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会共催 ②小倉税務署長本田哲章氏による新春講演会実施 ③演題:「国税の仕事について」
211・212・213:【収益その他】定時社員総会・理事会・新春講演会後の交流会	<p>①令和4年度第3回理事会決議(令和5年3月)にて、全体バランスとコスト及び意義の観点から、定時社員総会后・理事会後・新春講演会後の交流会および秋の夕べは開催しないことを決議</p> <p>②令和6年第2回理事会にて、定時社員総会后・理事会後・新春講演会後の交流会および秋の夕べ再開を決議</p> <p>③納涼交流会(第2回理事会後に開催、小倉税務署幹部・保険3社幹部も出席)実施</p> <p>④6年振りに第18回秋の夕べ開催(11/26)</p>			

315：【法人会計】正副会長会議 215：【収益その他】上記後の交流会	【第1回】 4月15日	小倉法人会 事務局会議室	7名	令和6年度 監事監査結果 第1回理事会（4月23日）上程議案の事前審議 第1号議案：令和6年度 事業報告及び決算報告承認の件 第2号議案：役員（理事及び監事）選任の件 第3号議案：第13回 定時社員総会招集承認の件 報告事項①：小倉法人会定款の一部変更について ※会議後に正副会長の交流会設定
	【第2回】 8月8日		6名	ご相談：8/29 納涼交流会の進め方他 第2回理事会（8月29日）上程議案の事前審議 第1号議案 令和7年度_広告塔改修の件 第2号議案 令和7年度_確定申告PR方法見直しの件 第3号議案 秋の夕べ・青年部会40周年共催の件 報告事項① 定時社員総会後の役員登記について 報告事項② 4～8月度 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について ※会議後に正副会長の交流会設定
	【第3回】 3月3日		7名	第3回理事会（3月12日）上程議案の事前審議 第1号議案：特定資産の一部取崩しおよび取崩し変更の件 第2号議案：令和8年度事業計画等に係る提出書承認の件 （1）事業計画（2）収支予算（3）資金調達および設備投資の見込み（4）当該事業年度開始の日において行う公益目的事業の種類又は内容、収益事業等の内容 第3号議案：令和8年度利益相反取引承認の件 第4号議案：会員資格の取得及び喪失に関する規程改定の件 報告事項①：小倉法人会規程等改定について（就業規則・在宅勤務制度実施規則） 報告事項②：令和7年度代表理事・業務執行理事の職務執行状況について 報告事項③：小倉法人会 訴訟経過状況について 報告事項④：第14回定時社員総会の開催について ※会議後に正副会長の交流会設定
316：（法人会計）青年部会（理事会・その他） 216：【収益その他】上記後の交流会	【第1回】 正副部会長会議 5月14日	隠家酒房 千風	7名	①令和6年度青年部会事業報告及び決算の件 ②令和7年度青年部会事業計画及び収支予算の件 ③青年部会総会について ④役員改選について ⑤秋の夕べ実行委員会について ⑥副部会長を中心とした委員会の設定 ⑦令和7年度租税教室講師・サブ決定
	総会 6月18日	おたけらっパ〜 小倉	29名	第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案 令和7年度事業計画及び収支予算の件 第3号議案 令和7年度役員改選の件 功労者表彰
	総会後交流会 6月18日	おたけらっパ〜 小倉	48名	女性部会と合同で開催
	【第2回】 正副部会長会議 7月22日	小倉法人会 事務局会議室	7名	①事務局からのお知らせ ②若松法人会「税を考える 夏の夕べ」参加者について ③青年部会における組織の構築について ④8月度正副部会長会議と例会の日程について ⑤その他連絡事項
	【第3回】 正副部会長会議 8月19日	小倉法人会 事務局会議室	8名	①事務局からのお知らせ ②本日の例会（卓話会）について ③青年部会における組織図について経過報告 ④青年の集い山梨大会について ⑤令和7年度部会員増強運動について ⑥9月正副部会長会議と理事会について ⑦その他連絡事項
	部会員卓話会 8月19日	きし川	23名	①卓話（Fabee（株）佐々木淳氏）「伴奏型DX推進について」 ②卓話会後に例会（交流会）設定
	【第1回】 理事会 9月17日	毎日西部会館 会議室	12名 (含前部会長)	①青年部会における「委員会組織」について ②青年部会総会要領の見直しについて ③令和7年度の部会員増強運動の取り組みについて ④「財政健全化のための健康プロジェクト」の推進について

				⑤その他 1) 北九州市租税教育推進協議会による「租税教室」講師勉強会への参加 2) 今後の行事予定等
	【第4回】 正副部会長会議 10月21日	小倉法人会 事務局会議室	7名	①10/22の例会(卓話)出欠状況について ②健康経営宣言書提出状況について ③令和7年度部会員増強運動について ④11月開催正副部会長会議について ⑤その他連絡事項 1) 11/20, 21 青年の集い山梨大会 2) 税務研修会(3月予定) 3) 5 法人会青年部合同研修会(当番会小倉)2月予定
	【第5回】 正副部会長会議 11月18日	小倉法人会 事務局会議室	5名	①「秋の夕べ」役割分担について ②委員会組織の現状報告について ③健康経営宣言書提出状況について ④令和7年度部会員増強運動について ⑤12月開催正副部会長会議・理事会・例会(卓話会)について ⑥その他連絡事項 1) 11/20, 21 青年の集い山梨大会 2) 税務研修会(3月予定) 3) 5 法人会青年部合同研修会(当番会小倉)2月予定
	【第6回】 正副部会長会議 12月16日	小倉法人会 事務局会議室	7名	①「秋の夕べ」結果について ②「青年の集い山梨大会」の報告について ③委員会組織の現状報告について ④健康経営宣言書提出状況について ⑤令和7年度部会員増強運動について ⑥1月の正副部会長会議日程について ⑦その他連絡事項
	【第2回】 理事会 12月16日	毎日西部会館 会議室	10名	①「秋の夕べ」結果について ②「青年の集い山梨大会」の報告について ③委員会組織の現状報告について ④健康経営宣言書提出状況について ⑤令和7年度部会員増強運動について ⑥1月の正副部会長会議日程について ⑦その他連絡事項
	【第7回】 正副部会長会議 1月20日	事務局会議室	7名	①北九州地区青年部会「合同研修会」について ②健康経営宣言書提出状況について ③令和7年度部会員増強運動について ④2月の正副部会長会議日程について ⑤その他連絡事項 1) 第3回理事会及び例会(3月24日) 2) 報告集会の日程(6月下旬)
	【第3回】 理事会 3月24日	毎日西部会館 会議室	13名 (含前部 会長)	※「カノンとスバルの3つの願い」DVD視聴 ①令和7年度青年部会事業報告及び決算見込みについて ②令和8年度青年部会事業計画及び収支予算について ③青年部報告会について ④青年部会目標について ⑤その他(年間スケジュール等)
221:【収益その他】 青年の集い全国大会の交流会		①日程:11月20日~21日 ②場所:第39回法人会全国青年の集い「山梨大会」 ③内容:全国の青年部会メンバーとの交流を通じて、租税教室等の情報交換実施 ④参加:細川部会長、長山副部会長、桑島理事 計3名		
317:【法人 会計】女性 部会(理事 会・その他) 217:【収益 その他】 上記後の 交流会	【第1回】 正副部会長会議 4月18日	小倉法人会 事務局	4名	①令和6年度総会提出議案について 第1号議案 令和6年度事業報告および決算報告の件 第2号議案 令和7年度事業計画および収支予算(案)の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 ②令和6年度女性部会総会について
	【第1回】 理事会 5月20日	毎日西部会館 会議室	10名 (含前部 会長・ 顧問)	①令和6年度総会提出議案について 第1号議案 令和6年度事業報告および決算報告の件 第2号議案 令和7年度事業計画および収支予算(案)の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 ②今後の行事について
	総会 6月18日	杉崎カバ 小倉	23名	第1号議案 令和6年度事業報告および決算報告の件 第2号議案 令和7年度事業計画および収支予算(案)の件

				第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件
	総会后交流会	ホテルクラウンパレス 小倉	48名	講演会講師今川英子氏も交えて着席スタイルにて開催 参加者間名刺交換等実施
	【第2回】 正副部会長会議 12月5日	小倉法人会 事務局	6名	①租税教室終了 絵はがき・標語・税金クイズ応募結果について ②女性部会総会要領の見直しについて ③今後の行事について
	【第2回】 理事会 3月5日	JR九州 ステーションホテル小倉	12名 (含前部 会長・ 顧問)	①令和7年度事業報告について ②令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③女性部会総会要領の見直しについて ④その他
222:【収益その他】 女性フォーラム全国大会の 交流会				①日程:9月18日 ②場所:第19回法人会全国女性フォーラム(北海道大会) ③内容:全国の女性部会メンバーとの交流会を通じて、絵はがきコンクール等の情報交換実施 ④参加:村上部会長、副部会長、前部会長 計3名
223:【収益その他】 全法連全国大会の交流会				①日程:10月16日 ②場所:全法連第41回法人会 全国大会(高知大会) ③内容:税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認 ④参加:大迫会長、吉田・大久保副会長、専務理事
(318):218 【法人会 計】 納涼交流会 218:【収益 その他】上 記後交流会	8月29日	ホテルクラウンパレス 小倉	74名	①7月異動で新規着任の小倉税務署長並びに幹部の方々、大同 生命・AIG・アフラックの幹部・推進委員・代理店の方々 と小倉法人会会員による交流会を開催。 ②令和6年度会員紹介に続き保険加入獲得において際立った 成果を収めた保険3社の推進員・代理店の方々にも登壇いた だき、紹介・表彰等も合わせて実施。
319:【法人会計】会員啓蒙事 業(新規会員交流会を含む) 219:【収益その他】上記後の 交流会				ビジネスノートの配布 ビジネスノート(法人会の概要・税に関する実用ガイド・カレンダーが付いたB5サイズノ ート)を、要望のあった正会員・賛助会員170社へ配布 小倉法人会活動の認知度の向上 全国法人会総連合ホームページ「法人会リレーニュース」への投稿、北九州市広報室を通じ ての各種事業の開催案内など、あらゆる機会に小倉法人会認知度向上を実施
321:【法人会計】秋のタベ 224:【収益その他】上記後の 交流会				秋のタベ 会員同士の情報交換と連携強化を目的として、11月26日開催。ご来賓・保険3社・法人会 理事等含め164名参加。
320:【収益 その他】 組織厚生委 員会関係 220:【法人 会計】上記 後の交流会	7月29日	小倉飯店	12名	組織厚生委員会 ①会員増強の取り組みと福利厚生制度推進の件
	11月26日	JR九州 ステーションホテル小倉	24名	福利厚生制度協議会 ①未加入企業へのアプローチ状況について ②保険の損金取扱いについて ③保険3社よりご報告
				経営者大型保障制度の普及推進(主幹:大同生命) 会員である企業法人の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、経営者や従業員の病気や事故に よる死亡、高度障害、入院等について保障する経営者大型保障制度の普及推進 ビジネスガードの普及推進(主幹:AIG) 会員である企業法人の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、労災、個人情報漏洩、地震等企業 のさまざまなリスクをサポートするビジネスガードの普及推進 がん保険制度の普及推進(主幹:アフラック) 会員である企業法人の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、がん保険の普及推進 貸倒保証制度の普及推進(主幹:三井住友海上火災保険) 会員である企業法人の経営の安定化のため、契約時に選定した取引先に債務不履行が生じた場合に、予め約定 した保険条件にしたがって保険金が支払われる貸倒保証制度の普及推進
321:【法人会 計】秋のタベ 関係	【第1回】 実行委員会 7月29日	毎日西部会館	10名	報告事項 ①第17回(令和元年)秋のタベ開催結果報告について 協議事項 ②第18回秋のタベ開催要領についての検討 1)税金クイズ大会・アトラクション・大抽選会 運営の検討 2)その他
	【第2回】 実行委員会 9月4日	毎日西部会館	10名	報告事項 ①他会(八幡・門司・若松)のバザー開催方法報告 ②1テーブル人数検討 協議事項 ①賞品お渡しのスムーズなお渡し方法 ②参加者募集及び協賛金・協賛品の訴求方法

				③来賓者、新規会員の設定基準 ④その他
	【第3回】 実行委員会 10月22日	毎日西部会館	16名	報告事項 ①9/16 協賛金、協賛品(親会理事、青年部会、女性部会)の依頼 ②10/1 ご来賓へのご案内21社28名様 ③10/5 第2弾「秋の夕べ」開催チラシ会員向け同封物に同送 ④参加者、協賛金、協賛品の状況報告 協議事項 ①進行台本による流れの検討 ②参加者の増強施策 ③その他
324:【法人会計】総務委員会関係	【第1回】 4月14日	毎日西部会館	6名	①小倉法人会状況報告 ②令和6年度監事監査結果 ③第1回理事会(4月23日)上程議案の事前審議 ④その他
	【第2回】 8月5日	毎日西部会館	7名	①小倉法人会状況報告 ②第2回理事会(8月29日)上程議案の事前審議 ③その他
	【第3回】 2月25日	毎日西部会館	8名	①小倉法人会状況報告 ②第3回理事会(3月12日)上程議案の事前審議 ③その他

慶弔関係	①今期なし(発生時:役員等慶弔規程に沿って適正に処理)
------	-----------------------------

### 3. 監査関係

	開催日	場所	内容等
兼田税理士による会計監査	毎月1回 定例実施	小倉法人会 事務局会議室	通帳残高(利息・預り金・その他)、源泉徴収処理、都度発生費用 処理確認等について、監査を実施
川村監事・原賀監事による監査	令和8年 4月9日	小倉法人会 事務局会議室	令和7年度事業報告及び決算書類の監査を受ける 監査結果は第14回定時社員総会(6月2日)にて報告

### 4. 全国法人会総連合ホームページ「法人会リレーニュース」への記事掲載

NO.	表題と内容	掲載日
01	企救丘小学校入学式で『防犯に配慮した名札』を贈呈 (内容)4月11日、「登下校時の防犯に配慮した名札」を北九州市教育委員会経由で寄贈	4月16日
02	令和7年度「決算対策説明会」スタート (内容)講師に九州北部税理士会 小倉支部所属の税理士、小倉税務署法人課税第五部門の協力を得て、 全6回の予定で「決算対策説明会」がスタート	4月16日
03	役員研修会を倉優会と共同開催 (内容)小倉優良申告法人会と共同開催で「役員研修会」を開催、作家・経済評論家の渡邊哲也氏を講師 にお招きし、「トランプ政権が日本経済に与える影響について」の講演会を実施	5月30日
04	第13回定時社員総会・記念講演会を開催 (内容)定時社員総会ならびに日本銀行北九州支店長による講演会、また総会后としては6年振りとなる 会員交流会も合わせて開催	6月18日
05	女性部会・青年部会合同講演会を開催 (内容)初の試みとして女性部会・青年部会総会を同日開催し、総会終了後に合同での講演会を開催。 講師には北九州市立文学館_今川英子さんをお招きし、演題「教養としての北九州の文学」に 講演(参加者85名、うち一般34名)。	7月1日
06	令和7年度「租税教室」実施! (内容)小学校6年生9校を対象に一学期中に青年部会による租税教室を開催、女性部会からは絵はがき・ 標語コンクールへの応募依頼や税金クイズへの参加説明を実施	7月4日
07	令和7年度「新設法人説明会」開催 (内容)7月16日開催:経営者として知っておくべき法人税・消費税のいろはから、決算書の読み方・ 使い方や人材が採用できる経営計画書まで実際の企業名を例に挙げ、業種の特徴を踏まえ説明	7月28日
08	令和7年度「税制改正説明会」開催 (内容)7月25日開催:年収の壁(106・110・123・130・160万円)になぞらえ説明、また6年度税制改正要 点として賃上げ促進税制、令和6年1月から実施の電子帳簿保存法での実務事例等を説明	7月28日

09	令和7年度第2回「決算対策説明会」開催 (内容) 8月8日開催: 経理事務1年間のスケジュール、勘定科目他について説明、小倉税務署担当官より源泉所得税改正のあらましや印紙税の税額についても説明	9月16日
10	「役員研修会」を倉優会と共同開催 (内容) 8月27日開催: 北九州市副市長 片山憲一氏を講師にお招きし、「DX・AIの分岐点で甦る都市・北九州」をテーマに講演会を実施	9月16日
11	防犯カメラの寄贈活動で県警より表彰 (内容) 地域社会貢献事業の1つとして、毎年小倉北警察署・南警察署へ「街頭防犯カメラ機器」の無償提供を実施、この活動が福岡県警より評価いただき法人会表彰・記念品贈呈	9月16日
12	令和7年度「納涼交流会」を開催 (内容) 8月29日第2回理事会終了後に7月人事異動で新たに着任した小倉税務署幹部、保険3社推進員・代理店、理事会出席の役員、青年部会・女性部会の皆さまにて「納涼交流会」を開催	9月16日
13	税務・会計セミナーを開催 (内容) 9月12日開催: 「決算前なのに最終利益と税額を10分で計算できるようになれる90分セミナー」として損益計算書の構造を理解、最終利益と税額を計算、損益計算書の重要指標習得等を説明	9月16日
14	令和7年度「時局講演会」を開催 (内容) 10月9日開催: 講師に元アサヒビール株式会社常務取締役_田中晃氏を招き、「笑いと涙のスーパードライ誕生物語」をテーマに講演	10月14日
15	今年も北九州市 夏の風物詩に協賛 (内容) 今年も北九州市小倉北区・南区で開催された、小倉祇園太鼓(7月18日～20日)・まつりみなみ(8月30日)・わっしょい百万夏まつり(9月20～21日)に協賛	10月15日
16	「小倉城竹あかり」に協賛: 市民力で、小倉城に3万個の灯籠を～竹害から竹財へ～ (内容) 小倉城天守閣周辺に竹灯籠を設置し、幻想的な光で城郭や歴史ある町並みを彩り、訪れる方々に小倉の歴史・文化の魅力を感じていただき、夜の観光やまちのにぎわいの創出を目的として開催	10月27日
17	税の広報大使委嘱状交付式に出席 (内容) 小倉税務署が広報活動の一環として実施した令和7年度「税の広報大使」委嘱状交付式に出席	10月30日
18	「税を考える週間」に合わせ、地元FM局へラジオ出演 (内容) 『税を考える週間』に合わせ、地元FM局にて全法連作成のラジオCMを放送、これに先立ち11月4日に広報委員、小倉税務署税務広報聴官とラジオ生出演しPRを実施	11月5日
19	令和7年度第3回「決算対策説明会」開催 (内容) 11月5日開催: 年末調整事務・決算時の注意点について説明、また小倉税務署担当官より源泉所得税改正のあらまし・印紙税の税額・キャッシュレス納付についても説明	11月10日
20	令和8年度税制改正に関する提言活動の実施 (内容) 11月11日実施: 北九州地区の法人会を代表して北九州市長、市議会議員及び地元選出衆議院議員へ全法連ならびに北九州単位会の要望事項を説明	11月12日
21	福利厚生制度協議会を開催 (内容) 11月26日開催: 組織厚生委員会と保険3社との協業と今後の推進要領を中心に報告、その他に保険の損金取扱いや保険3社での保険加入状況説明、それぞれの保険商品について紹介を実施	11月28日
22	6年ぶりに「第18回秋の夕べ」を開催 (内容) 11月26日開催: 「税を考える週間」に合わせ、会員の税についての認識向上や会員の親睦と交流を図るの場として、青年部会創立40周年とも共催し、6年ぶりに開催	11月28日
23	「役員研修会」を倉優会と共同開催 (内容) 12月3日開催: 政治ジャーナリスト青山和弘氏を講師にお招きし、「どこへ行く日本の政治」～高市政権と連立・解散の行方～をテーマに講演会を実施	12月4日
24	令和7年度第4回「決算対策説明会」開催 (内容) 12月4日開催: 消費税の基礎知識と実践処理、税制改正やインボイス制度について説明、小倉税務署担当官、北九州市財政・変革局税務部課税第2課ご担当もお越しになり説明	12月8日
25	税理士・税務署・法人会三者会議の実施 (内容) 12月8日開催: 前年度の説明会開催結果報告、今年度開催計画(案)等を審議し、案内チラシの見せ方、配布・新規据置先の共有、説明会毎の開催時期や担当税理士の割付け案等議論を実施	12月9日
26	「税を知る週間」に税金クイズ大会実施 (内容) 租税に関する生涯学習・生涯教育の1つとして、広く一般の皆さまへ向け「税知識の普及」と「納税意識の高揚」を図ることを目的に「税を考える週間」に合わせて「税金クイズ大会」を実施	12月9日
27	中・高校生「税の作文コンクール表彰」実施 (内容) 税に対する正しい理解と納税者としての自覚を促し納税意識の高揚を図ることを目的に、中学生・高校生を対象として行なう「税に関する作文コンクール」に共催	12月11日
28	福岡県税務課による立入監査の実施 (内容) 12月12日開催: 令和4年以来3年振り、また令和7年4月「公益法人制度」改正下で初の立入検査にて、法人会の事業等概要説明・法人運営全般についての対話・相談を実施	12月18日
29	令和7年度 第5回「決算対策説明会」開催 (内容) 1月15日開催: 法人税の基礎知識と実践処理、税制改正や法人税計算等の実務について説明、小倉税務署担当官より「通勤手当の非課税限度額の引き上げ」、「印紙税の税額」についても説明	1月19日

30	小倉税務署長による新春講演会・懇親会を開催 (内容) 1月30日開催:小倉間税会・小倉優良申告法人会との共催による「令和7年 新春講演会」を開催し、小倉税務署本田哲章署長より、「国税の仕事について」講演を、その後6年振りとなる新春懇親会を実施	2月9日
31	令和7年度「確定申告PR」活動の実施 (内容) 1月31日開催:JR小倉駅主催の「エキナカ学園祭」へ小倉税務署の皆さんと共に参加し、e-Tax活用推進チラシ・税の絵はがき掲載のポケットティッシュ配布し、確定申告の案内を実施	2月9日
32	令和7年度 第6回「決算対策説明会」開催 (内容) 2月10日開催:令和8年度改正点を中心に「法人税・消費税・所得税」や事前アンケートで要望の「電子帳簿保存法」について説明、小倉税務署担当官による「印紙税税額」についても説明	2月18日
33	令和7年度「確定申告PR」時期の施策実施 (内容) 小倉税務署の皆さまと「エキナカ学園祭」へ参加、「広報車」巡回案内からJR小倉駅・北九州モノレール小倉駅前の「デジタルサイネージ」を活用した案内へと見直しを実施	2月18日
34	五法人会事務局職員研修会を開催 (内容) 2月13日開催:北九州地区の八幡・若松・門司・行橋法人会青年部会合同研修会を開催。研修会では「健康経営セミナー」を開催、健康経営優良法人認定制度の概要、申請の流れを説明	2月18日
35	第14回北九州地区5法人会合同講演会を開催 (内容) 2月19日開催:北九州地区5法人会(八幡・若松・小倉・門司・行橋)合同講演会を開催。今回はジャーナリスト・コメンテーターの飯山雅史氏をお招きし「ニュースが100倍おもしろくなる 国際政治入門」をテーマに講演(参加者82名、うち一般市民17名)。	2月25日
36	税に関する絵はがき・標語コンクールの表彰実施 (内容) 女性部会実施の「税に関する絵はがき・標語コンクール」について、応募8校へ赴き評価結果のフィードバック、合わせて税に関する絵はがき・標語コンクール受賞者には表彰式も実施	3月2日
37	広告塔へ標語コンクール優秀作品を掲示 (内容)「税に関する標語コンクール実施結果と金賞・銀賞の広告塔掲示についての報告を実施	3月23日
38	税に関する絵はがき応募全作品・標語優秀作品をデパートに展示 (内容) 3/12~25の期間で井筒屋小倉店へ展示し、市民の皆さんへ法人会活動を紹介し、小学生へは税に関する絵はがき・標語コンクール参加意識を醸成	3月23日
39	税理士・税務署・法人会三者会議の実施 (内容) 3月23日開催:12月に実施した第1回審議での開催計画概要検討を受け、詳細の開催日・開催場所・開催内容等について議論を行ない、令和8年度推進計画を立案	3月24日
40	青年部会 小倉北支部・小倉南支部合同研修会を開催 (内容) 3月24日開催:「青年部会・小倉北支部・小倉南支部合同研修会」を開催	3月25日